

学校スローガン

「自分で決めてトライ！みんなでもっとチャレンジ！」

緑小だより

令和6年9月20日(金)発行 NO.20 留萌市立緑丘小学校



～緑丘小学校の読書活動紹介～

学校の事務室の隣の掲示板に「読書カード」というコーナーがあるのをご存じですか？子どもたちが、自分が読んだ本についての紹介文を書いたカードを掲示しています。全校児童が一人一冊の紹介文を書いています。よく見てみると「こんな本が緑丘小にあったんだ！」という本もたくさんあり、とても興味深い内容となっています。ご来校の際にはぜひご覧ください。また、最近では図書ボランティアさんによる図書室での読み聞かせも行っています。先日行われた「読み聞かせ会」には、たくさんのお子さんが聞きに来ていました。緑っ子は「読書」にますます親しんでいます！（図書担当： ）

一年生

学芸会の劇は、子どもたちが書いた「おおきなかぶ」の続きのお話をもとに作った台本で行います。配役を決める際には、「どうしてもこの役をやりたい」という熱いリクエストによって新しい役が生まれました。1年生の子どもたちは「やってみたい！チャレンジしたい！」という姿勢が素敵です。その姿勢を大切にしながら、「みんなで1つのものを作り上げる喜び」「お客さんに喜んでもらえるうれしさ」を学級みんなで味わえるようにしたいと思います。

17日(火)には、学芸会に向けた特別授業ということで、北海道教育大学旭川校の先生から「場面の様子を想像して演技をすること」を教えてくださいました。笑顔いっぱい、たくさんの自己表現があふれる授業となりました。この学びを生かし、きっと素敵な劇になると思います。本番をお楽しみに！（文責： ）



四年生

理科の学習では「雨水と地面」という単元を進めています。地面の様子による、水のみしみこみ方の違いを実験しました。ペットボトルを切るなど、グループで実験用具を作る活動もありました。協力したり、譲り合ったりしながら自分たちで作

った実験道具は、いつもより少し丁寧に扱っているようにも見えました。「だから校庭は雨が降ったらネチヨネチヨなんだ…」と実験結果から身の回りのことを考える声も聞かれ、感動しました。

社会科では「災害に強いまちづくり」の学習を進めています。最初のテーマは「地震」。地域や個人ができる災害への備えについて学習しました。「ハザードマップ」についても初めて知り、自分が住んでいる地域の安全について、心配そうに調べていました。学習はこの後「雪害」の調べ学習がスタートします。お家でも話題に上るかもれません。ご協力いただけたらと思います。（文責： ）



とくし

2年柏組です。国語の学習では、「わにのおじいさんのたからもの」という学習をしました。学習では、文節に区切って音読をしたり、黒板に絵を描きながら登場人物の考えていることを想像したりしました。また、学習の最後には、お話の面白かったことを文章に書き、発表する活動をしました。登場人物の様子や気持ちを深く考え、自分なりに表現することができました。



二年生

生活科の学習で、図書館に見学に行きました。出発前に、「挨拶」「話の聞き方」など見学で頑張ることを確認しました。バスに乗る時や図書館についた時にはとても元気に挨拶をすることができました！見学では、普段入ることができ

ない書庫に入らせてもらったり、昔(昭和30年ごろ)の新聞を見たりして、子どもたちは新しい発見がたくさんあった様子です。その後は、本を一冊選んで、自分でバーコードをスキャンして借りる貸し出し体験もしました！ドキドキしながら、みんな「ピツ」と音がなると嬉しそうにしていました。読み聞かせでは、子どもたちもとても盛り上がりました。図書館にあるものや、みんなが使ったための工夫をたくさん見つけることができた見学になりました！（文責： ）



五年生

朝晩は涼しくなりましたね。国語では、「短歌や俳句」の学習をしました。秋を感じる時は？と聞くと「長袖になった。」「コンビニに肉まんがあった。」「家でなべを食べた。」「窓から見える景色が紅葉してきた。」など、いろいろな意見が出されてきました。感じたことをもとに季語を入れて、俳句も作りしました。どんな俳句を作ったのかお子さんに聞いてみてくださいね。また、学芸会に向けた取組も本格化してきました。来週までは器楽合奏をメインに進めていきます。その後はダンスの練習も始まります。体調を整えて、毎日元気に登校してくださいね。

さて、連休明けの24日(火)は小平町の さんの田んぼへ稲刈りに行きます。持ち物は時間割に載せたのでご覧ください。雨天時は25日(水)に延期、その場合は朝7時までに tetoru で連絡します。時間割は25日(水)と入れ替えます。春に植えた稲がどうなっているか楽しみですね。ずっと育ててくれた さんにも感謝を伝えたいです！(^^)！（文責： ）



三年生

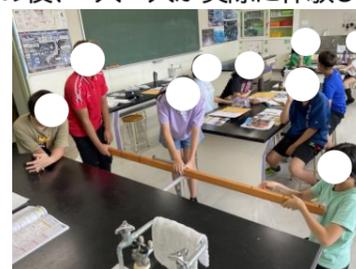
先週はコーディネーショントレーニングの様子を紹介しましたが、並行して走り幅跳びの学習も行っていますので紹介します。子どもたちは立ち幅跳びについては、1年生の時から体力テストで行っているのを知っていますが、走り幅跳びはあまりイメージがなかった

ようで「新しいことに挑戦！」と気合十分で臨んでいます。はじめに記録をとり、どのようにすれば記録が伸びるのか考えながら学習を進めました。お手本になる映像を見ながら「手をあげて腕をふる」、「視線をやや斜め上に向ける」、「助走を大きくする」などのことに気付き、試しています。本当に自分でできているのか自分の動画を撮って確認する児童もいます。自分の姿を客観的に見ることは、上達への大きな手掛かりになるのでどんどん取り組んでほしいと思います。最後の記録をとった時には、大幅に距離がのびていた子もいました。成長を実感できた学習になったことと思います。（文責： ）



六年生

現在、理科では「てこ」の学習をしています。先日、てこを用いて、物を持ち上げる実験をしました。「作用点(物をぶらさげるところ)を変えずに、力点(棒を押すところ)を変えると、手ごたえはどう変わるか」という予想では、力点が中心から近いほど「重くなる」と「軽くなる」が半々。その後、一人一人が実際に体験し、「お～全然違う！」「なるほど～」と「力点が中心から遠いほど軽く感じる」という実感を持った結論に至りました。「もっと、軽く持ち上げるには？」の問いに対しては、「棒を長くすればよい」「支点をずらしたら？」など、新たな気付きもありました。てこを使った日用品はたくさんありますが、既製品をただ使うだけでなく、物の性質や法則を知り、より効果的に使えるといいですね。（文責： ）



3年楓組です。国語で「取材したことをほうこく文に」という学習をしました。スーパーマーケットの見学でわかったことを「ねだん」「品ぞろえ」「新せんさ」「べんりさ」の4つに仲間分けをし、取材カードにまとめました。取材してわかったことと自分の考えを区別し、段落分けして書くことをがんばりました。

取材カードには、かわいい形の穴あけパンチで飾りつけをし、子どもたちも大満足の掲示物が完成しました。楓組教室廊下に掲示しているので、ぜひご覧ください。

